

NPO法人ありんこ公式ホームページ

arinnko.sakura.ne.jp

右のQRコードを読み込むと、ホームページを閲覧できます。



ありんこだより

発行 NPO法人ありんこ編集部

編集責任者 一戸 由佳

住所 青森県弘前市大字富栄

字笹崎80-1

電話 0172-96-2774

Fax 0172-55-9591

令和4年度 法人行事についての方向性

年度末が近づき、現在次年度の事業計画を作成しているところです。

依然新型コロナウイルスの猛威はおさまらず、このまま思うように活動が出来ない状態が続くのを、黙って見ているわけにはいきません。



令和4年度は、5月29日(日)の総会を、昨年に引き続き、ハイブリッド形式で実施する予定です。普段一緒にいる正会員様については出来るだけ来所していただき、来所に不安を感じる方はリモートでの参加をお願いします。総会は会員の皆様のご意見を伺うよい機会ですので、どちらかの形で参加していただくと幸いです。

また、2年続けて中止、延期となっている「ありんこまつり」につきましては、令和4年度も延期し、その代わりに、前澤サンタさんからいただいた望遠鏡で夜空を眺めるイベントを夏～秋頃に実施したいと考えています。利用者様とご家族様、地域の方々をお招きし、久しぶりに皆さんが安心して楽しめるように準備したいと思います。

その時の感染状況によっては、行事は延期や中止の可能性もありますが、感染予防対策を徹底して、出来る限り実施できる方法を考えて進めていきたいと思っております。

令和3年度事業所評価について

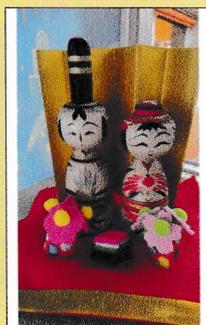
昨年11月に保護者に向けて、今年2月に職員を対象にして、事業所評価(アンケート)を実施しました。

結果から見てきたのは、コロナ禍の中ならものでは、法人や事業所の外部との交流や、保護者同士が連携できる活動の不足等が指摘されました。

今後はオンラインの活用など、これらの課題を少しずつ解決できるように努めて参ります。

事務室前のこけし雛が子どもたちをお出迎え

2月になって、ありんこ、やよあかの事務室前の窓口に、黒石こけし雛が登場しました。そのままでは少しさびしいと、事務職がせっせと緋もうせんや金の屏風、花や菱餅も手作り。なかなか豪華なお雛様が完成しました。やよあかに帰ってくる子どもたちを、優しいまなざしで迎えてくれます。いつになく雪深い津軽。でも春はそこまで来ています。



ハートフルケアありすコーナー



2月の活動

寒さが厳しく、雪の多い2月でした。運動は制限されましたが、室内で動画を見ながらのストレッチやヨガ、ダンスなどを楽しみました。また、秋から利用者さまと一緒に「ありす」の看板作りに取り組んでできましたが、世界に一つだけの素敵な看板が完成しました。写真は小さいので、ありすにお越しの際は是非実物をご覧ください。

2月は祝日も多かったので、いつもと少し違うランチタイムを楽しもうと、「ありす食堂」が開催されました。早くみんなまで外出、外食したいものですね。



いらっしやい！昭和の香り漂う食堂風になりました。



1人1枚ボードに彩色して、4枚を合わせて。仕上げに文字を貼ります。



4人で力を合わせて、ハートフルケアありすの看板が見事完成！！



ありす食堂Part2です。それぞれ食べたいメニューを選んで食べます。みんな美味しそうですね。



ありす食堂Part1 食券をお願いします！

